



## 国際金融都市 個性・機能備えたものに 青少年の健全育成 総合的な取り組みを

—加治木府議の9月定例会の質疑・質問より

加治木一彦府議は2021年11月16日の府議会総務常任委員会で大阪が目指す国際金融都市の姿や青少年の健全育成などについて質疑・質問をしました。概要は以下の通りです。

2021年3月、官民で「国際金融都市OSAKA推進委員会」を発足しました。アジア・世界の活力を呼び込み「金融をてこに発展するグローバル都市」や、先駆けた取り組みで世界に挑戦する「金融のフロントランナー都市」を目指し、国内外から広く意見を集め、22年春に戦略をまとめる予定です。

政策企画部にある青少年課を22年4月、福祉部に移管し、同部の子ども室と再編して「子ども家庭局(仮称)」に格上げします。子ども・青少年とそれを取り巻く家庭に関する主要な組織を統合し、少子化対策や子どもの貧困、青少年の健全育成といった多様な課題に総合的かつ効率的に取り組むのが狙いです。

このほか、外国人材の受け入れ・共生社会づくりやNPOの活動支援、府のデジタル改革などを取り上げました。

この日の様子は府議会ホームページの動画配信でご覧いただけます。↓

大阪府議会ホームページ

▶ [http://www.pref.osaka.lg.jp/gikai\\_giji/toppage/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/gikai_giji/toppage/index.html)



▲総務常任委員会で質疑する加治木府議

世界初の先物取引所、堂島米市場跡にあるモニュメント



▲一粒の光



▲稲に遊ぶ子供

## 活動日誌より

7月

### 大阪市住吉区

17

今回が3回目の「2021 OSAKA多文化共生フォーラム」に出席しました。外国にルーツのある中学生、高校生合わせて約100人が参加、大盛況でした。高校生への質問タイムはお互いに自由に母語を話せるためか、あちこちで活発に会話が飛び交っていました。



▲OSAKA多文化共生フォーラム

7月

### 茨木市

20

安威川ダムは本体が完成する2022年春以降貯水試験を始め、本格的な洪水調節ができるようになるのは2023年度の見込みです。茨木、高槻、摂津、吹田、大阪の流域5市にまたがる地域を洪水から守ります。



▲工事中の安威川ダム

12月

### 長崎県五島市、長崎市

9,10

五島市福江島の沖合約5キロの場所に浮体式洋上風力発電の風車「はえんかぜ」があります。約1800-2000世帯分の電気を発電できます。今後、同規模の風車を計8台設置する計画があり、売電先を広げたいそうです。



▲はえんかぜ

軍艦島デジタル・ミュージアムは2015年、明治日本の産業革命遺産の一つとして世界遺産に登録された端島炭坑があった「軍艦島」の歴史を紹介する施設です。人口が最も多かった当時の住居の内部も再現されています。



▲軍艦島の住居を再現

長崎市立城山小学校にある「平和祈念館」は爆心地から最も近い位置にあった国民学校(当時)の被爆した校舎を使った施設です。学校にいた教職員31人中28人が死亡し、約1500人いた児童のうち1400人余りが亡くなったそうです。学校敷地の一角に建つ「少年平和像」は原爆ですべてを失った城山小学校の児童が平和を求めて立ち上がる姿をかたどったものです。



▲少年平和像

